



福岡医発第 2254 号 (地)

令和 4 年 11 月 11 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会 長 蓮 澤 浩 明

(公 印 省 略)

医療機関に対するサイバー犯罪防止のための広報資料の周知について

さて、標記の件につきましては、令和 3 年 10 月 21 日付け福岡医発第 2089 号 (地) 並びに令和 4 年 5 月 9 日付け福岡医発第 425 号 (地) 文書にて貴会宛にご連絡したところです。

先月末、大阪市の総合病院において電子カルテシステムにシステム障害が発生し、調査の結果、ランサムウェアに感染していることが判明した事例が発生しております。当該医療機関においては、感染したことで、電子カルテシステム及び関連するネットワークが停止し、電子カルテが閲覧不可能となり、医療業務に支障が出ている状況であることを踏まえ、今般、福岡県警察本部において、県内の医療機関に対し、ランサムウェアの危険性や感染防止対策について広報し、ランサムウェア感染の未然防止を図ることを目的として別添の注意喚起のチラシが作成された旨、福岡県保健医療介護部を通じて周知依頼がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、貴会会員への周知方につき、よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

医療情報システム担当理事 柳 大三郎
会長 島田昇二郎

公印省略

4医指第2189号
令和4年11月7日

公益社団法人福岡県医師会長
一般社団法人福岡県歯科医師会長
公益社団法人福岡県病院協会
一般社団法人福岡県私設病院協会
一般社団法人福岡県精神科病院協会
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長

殿

福岡県保健医療介護部長
(医療指導課)

医療機関に対するサイバー犯罪防止のための広報資料の周知に関する協力依頼について

本県の保健医療行政につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
標記について、福岡県警察本部から別添（写）のとおり通知がありましたのでお知らせします。
つきましては、貴会会員に対して周知していただきますようお願いいたします。
なお、本通知については、県ホームページに掲載していますこと申し添えます。

通知掲載ホームページ

福岡県ホームページトップページから「健康・福祉・子育て」＞「医療提供体制」＞「厚生労働省等からの通知」

[URL:https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kunituti2022.html](https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kunituti2022.html)

【担当】

医療指導係

TEL 092-643-3274

FAX 092-643-3277

(写)

福警サ対第1330号

令和4年11月1日

福岡県保健医療介護部医療指導課長 殿

福岡県警察本部

生活安全部サイバー犯罪対策課長

(公印省略)

医療機関に対するサイバー犯罪防止のための広報資料の周知に関する協力
依頼について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。貴課におかれましては、日頃から
警察活動に対し、深い御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、報道によると、先月末、大阪市の総合病院において電子カルテシステムにシステム
障害が発生し、調査の結果、ランサムウェアに感染していることが判明しました。

感染したことにより、電子カルテシステム及び関連するネットワークが停止し、電子カル
テが閲覧不能となり、医療業務に支障が出ている状況です。

つきましては、県警察におきまして注意喚起のチラシ（別添）を作成いたしましたので、
貴課の御協力を賜り、県内の医療機関に対し周知していただけるよう御検討のほどお願い
申し上げます。

県警察におきましては、ランサムウェアの危険性や感染防止対策について広報し、ランサ
ムウェア感染の未然防止を図りたいと考えておりますので、何卒、御協力いただきますよう
お願い申し上げます。

敬具

【問合せ先】

福岡県警察本部生活安全部

サイバー犯罪対策課

高度情報技術対処センター

情報分析・対策係（担当 重松）

電話 (092)641 4141 （内線 3384）

E-mail aitc2@police.pref.fukuoka.jp

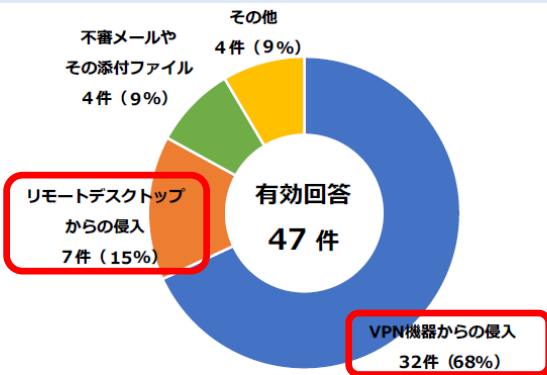


福岡県警察からのお願い

令和4年号外

医療機関における ランサムウェア被害が発生！

報道によると、10月31日午前7時ころ、大阪市の総合病院（865床）において電子カルテシステムにシステム障害が発生し、調査の結果、**ランサムウェア**に感染していることが分かりました。感染したことにより、電子カルテシステム及び関連するネットワークが停止し、電子カルテの閲覧ができなくなり、外来診療、予定手術、新規救急受入を一時的に停止している状況です。今一度、自院のネットワークセキュリティを再確認し、感染防止対策を徹底しましょう。



今回の侵入経路はまだ明らかになっていませんが、警察庁が発表している「令和4年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」では、VPN機器からの侵入やリモートデスクトップからの侵入が感染経路の83%を占めています。

【警察庁「サイバー空間をめぐる脅威の情勢等」】

<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/>

感染しないためには・・・

- ・単純なパスワードを使用しない。
- ・アクセス権限の確認、多要素認証の利用、不要なアカウントの削除等により本人認証を強化する。
- ・VPN装置やゲートウェイ等、インターネットとの接続を制御する装置の脆弱性を放置しない。
- ・各機器やOSのセキュリティパッチ（最新のファームウェアや更新プログラム等）を迅速に適用する。
- ・メールの添付ファイルを不用意に開かない、リンクに接続しない。・・・等

日頃からのインシデント対策を心がけましょう。

- ・必ず、バックアップを取り、ネットワークから切り離しておきましょう。
- ・日頃からセキュリティ会社やネットワーク管理会社等と緊密な連携を図りましょう。
- ・感染してしまった場合を想定した訓練を実施しましょう。
- ・紙カルテでも運用できる体制を構築しておきましょう。
- ・**ランサムウェアに感染したら、必ず近くの警察署へご連絡ください。**

【厚生労働省「医療情報システム等の障害発生時の対応フローチャート」】

<https://www.mhlw.go.jp/content/10808000/000844703.pdf>



【Twitter】

【HP】



- ◆ 福岡県警察本部サイバー犯罪対策課では、最新のサイバー犯罪の手口や対策などをTwitterやホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。
- ◆ 万一、被害に遭われた場合は、管轄警察署宛てご一報ください。